

# CSR経営表彰

札幌商工会議所は、平成27年度にCSR(企業の社会的責任)活動に積極的に取り組む企業を表彰する「CSR経営表彰」を新設しました。受賞企業の取り組みをご紹介します。

快適な住空間づくりを目指し  
意欲的にCSR活動を続ける

## 大平洋建業株式会社

新築住宅、官庁および民間建築工事、住宅リフォームなど、創業以来半世紀を超える社歴の中で千棟以上の実績を重ねてきた大平洋建業(株)。いち早くシックハウス対策に取り組むなど、「健康と環境を考えた快適な住空間づくり」を目指し、堅調な発展を続けている。

「平成19年に、道と北大などで開発したパッシブ換気システムをさらに省エネ省CO<sub>2</sub>化した住宅『CHERRY HOME』を開発し、市の『経営資源活用型モデル事業』や道経産局の『新連携支援事業』に採択されました」と話す佐藤芳郎社長。平成22年にはISO14001を取得し、環境マネジメントシステムに基づく企業活動を展開している。

「取得・維持にあたっては多くの苦労がありました。従業者の環境問題や社会貢献に対する意識が格段と向上しました。事業を通して意欲的にCSR



住 札幌市豊平区西岡4条14丁目2-13  
TEL 011-584-3071  
WEB <http://www.t-kengyo.com>

環境貢献部門

R活動に取り組む使命感に目覚めたと感じています。CSR経営表彰受賞後はさらにモチベーションが上がリ、社長がリーダーシップをとらなくても、現場で議論や工夫を重ねてさまざまな改善施策を推進していきます」。

NPO法人「家づくり援護会」のイエンゴアワード「地の家金賞」、リフォーム紹介サイト「ホームプロ」の顧客満足優良会社として道内で初めて2年連続で表彰されるなど、その成果は着実に現れている。

北海道神宮の神木剪定  
30年欠かさず奉仕作業

## 一般社団法人 札幌造園協会

昭和63年から始めた北海道神宮の樹木剪定の奉仕作業は、今年に至るまで30年間続いている。

「毎年5月4日のみどりの日に、第二鳥居から社殿までの表参道に連なるご神木をボランティアで剪定しています。単に木々の見た目を美しくするだけでなく、成長を促進したり病害虫の繁殖を予防する効果もあり、参拝者にも喜ばれています」と話す奥内尚史理事長。

10年前までは剪定作業とともに、アカエゾマツやオノコなど木を献木して境内に植樹していたが、100本を超えて健全な成育が見込める適地が少なくなってきたことから現在は休止している。

「毎年5〜10本の植樹をし、10年目には3.5mのオノコを記念植樹しました。これから植樹後の追跡調査を行うなど現状の木々の状況を確認し、必



住 札幌市白石区東札幌5条1丁目2 札幌市産業振興センター  
TEL 011-811-2811  
WEB <http://satsuzoukyo.main.jp>

社会貢献部門

要であれば樹種や本数にこだわらずまた再開しようと思えます。また桜のテグス病など樹木の病气予防にも今後は対応していきたいと考えています。一昨年にCSR経営表彰を受賞したことは、会員企業にとって大きな励みとなりました。同時に受賞されたほかの企業の取り組みも知り、「当社でもこんな取り組みを始めたらい」『今まで取り組んできた活動があるので、次回はぜひエントリーしてみよう』との話が広がっています」。

平成29年度「CSR経営表彰」エントリースタート! 9月30日 締切

詳しくは、同封のエントリー募集パンフレットをご覧ください!

【お問い合わせ】会員組織部 会員組織課  
TEL:011-231-1317 FAX:011-231-216